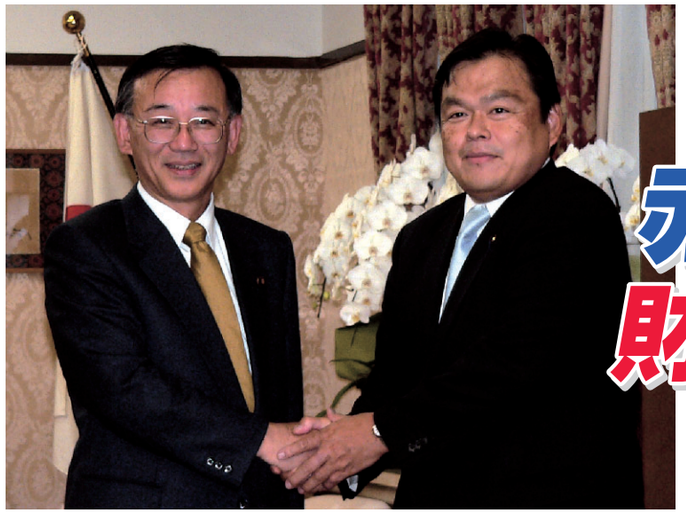
衆議院議員 赤羽かずよしの国会報告誌　冬号（2005.12.25発行）

赤羽NOW（あかば・ナウ）

兵庫２区
（長田区・兵庫区・北区）
〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通7-1-1-4F
Tel.078-512-3177 Fax.078-512-3178



持ち前の行動力で、山積みされた日本の財政問題の早期決着を誓い谷垣財務大臣と固い握手をかわす**赤羽かずよし副大臣**

赤羽かずよし 財務副大臣に 抜擢!!

第44回衆議院総選挙において兵庫2区より五期目の選出を頂き、はからずも第三次小泉内閣の財務副大臣という大任を拝命致しました。改めて地元の皆様の真心からのご支援に心から感謝申し上げます。

1万円札にして積み上げると富士山の約1400倍になる538兆円もの借金を抱えた日本。行財政改革をすすめ国の財政再建を実現することは最重要の課題です。財務副大臣に就任しわずか二ヶ月で、「郵政民営化」に引き続き、「三位一体改革」、「政府系金融機関の統合」、「特別会計の抜本改革」、「医療制度改革」等々、これまで手をつけることすらできなかった大きな構造改革が地響きを立てながら前進を始めました。

平成18年度の国の予算編成においても、ムダを徹底的になくす中で歳出額は8年ぶりに80兆円を割り込み、新規国債発行額も最大の削減で30兆円を下回りました。「簡素で効率的な政府」実現に向け、歳出・歳入一体の本格的改革へ踏み出すことが出来ました。

しかし、予算を切り詰めるだけではありません。これまで私が皆様にお約束してきた数々の公約。子育て支援、安全・安心な国づくり、中小企業支援とりわけ神戸経済の再生のための政策については、しっかりと予算計上させて頂きました。私、赤羽かずよしは、いついかなる時でも「実績で勝負！」をモットーに、真剣勝負で政治に取組んで参ります。今後とも、なお一層のご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

財務副大臣　赤羽　一嘉

迅速な行動で現場の声をキャッチ!そして、トライ!!

皆様との公約を実現!!

―― 平成18年度予算編成、税制改正 ――

実現しました その1　児童手当　小6まで拡大

子育て支援策の柱の児童手当、2006年4月から

支給対象	小3まで→	小6まで（9割カバー）
所得制限	780万円以下→	860万円以下
支給児童数	940万人→	1310万人
手当総額	6420億円→	9070億円

実現しました その2　神戸空港『マリンエア』2月16日開港　神戸港『スーパー港湾』着工！

神戸港に、超大型コンテナ船が接岸できる水深16m岸壁の建設決定。総事業費306億円。「スーパー中枢港湾」として神戸経済再生の牽引力に。

実現しました その3　安全な国づくりへ『耐震改修促進税制』を創設

「耐震改修促進法」を制定し、880億円計上。耐震改修費用の10%相当額の税額控除や固定資産税の半減、ならびに地震保険料の5万円の所得控除を創設。文部科学省予算において「安全・安心な学校づくり交付金」を新設し1620億円計上。

実現しました その4　アスベスト対策 1800億円

被害者等の救済法を制定。労災の枠組みで救済できない被害者等に給付！

遺族　特別遺族弔慰金他　300万円
患者　医療費の自己負担分と療養手当10万円／月

建築物のアスベスト除去、使用規制、飛散防止のための対策法を制定。

実現しました その5　中小企業を守る『投資促進税制』を延長！

中小企業の設備投資を促進するため、ソフトウェアも対象に加え、設備投資額の７％を税額控除（または特別償却30％）できる中小企業投資促進税制を2年間延長。

衆議院議員　**赤羽一嘉**（かずよし）

【プロフィール】
昭和33年5月7日生、47歳。Ｂ型。
慶應義塾大学卒業。三井物産㈱勤務。
平成5年衆議院初当選以来、連続5期当選。
衆院国土交通委員長、
同災害対策特別委員長歴任後、
現在、財務副大臣。
趣味は、ラグビー(全日本高校選抜)、温泉
中国語、英語が話せる国際派

第三次小泉内閣・24名の副大臣が一堂に！

11月2日、宮中にて天皇陛下より認証をうけた副大臣が一堂に。小泉総理・安倍官房長官らと共に官邸にて。前列二列目、左から二番目が赤羽財務副大臣。

密輸を水際でストップ！

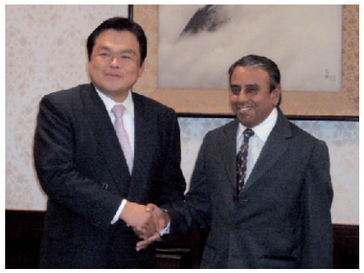
赤羽財務副大臣が神戸税関を視察

12月9日、財務省神戸税関にて、密輸の水際取締り強化のための「年末特別警戒」の出陣式で税関職員を激励。

中央郵便局2Fにある神戸税関外郵出張所にて、麻薬探知犬を使用した外国郵便物の検査やX線による異物チェック作業を視察。

ポートアイランドに係留中の外国船舶にて、ヘルメット・ジャンパー姿で船内検査に立ち会う。

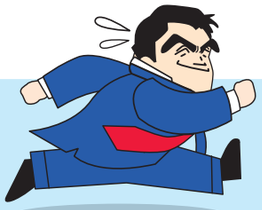
外国要人とも意見交換！



11月16日、インドのアショク・ジャー財務次官と会談。日印グローバル・パートナーシップ強化のための取り組みについて意見交換。

冬柴公明党幹事長らと共に、インドネシアの最大与党ゴルカル党代表団と懇談。両国間の更なる友好関係強化こそ、アジア地域の安定につながることを確認。

衆議院議員 赤羽かずよし 財務副大臣として奔走！



日本のトップ会議の要として

毎週木曜の副大臣会議だけでなく…

政府税制調査会（会長　石弘光中央大学特任教授）に谷垣財務相、竹中総務相と共に出席。平成18年度の税制改正に係る主要論点を議論。

11月17日、安倍官房長官を本部長とする国際テロ対策推進本部会合に出席し、財務省としてのテロ未然防止に向けた取り組みを報告。

11月30日、個人向け国債のイメージキャラクターを務める女優の小雪さん、俳優の本木さんが財務省を表敬訪問。

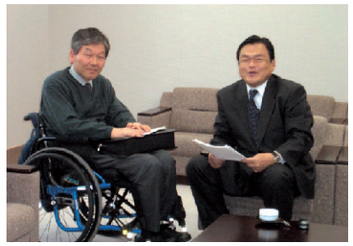
地元の声もしっかりキャッチ！

11月25日、兵庫県土建一般組合の代表から予算編成に関する要望を受ける。

兵庫県トラック協会兵庫支部・西神戸支部の合同勉強会にて道路特定財源についての要望を受ける。

公務の合間をぬって、地元での餅つき大会に飛び入り参加。地元の皆様の生の声をキャッチ。

兵庫県タクシー協会の代表から、厚生年金基金についてのご相談。



12月21日、旧知のリーガル・アドボカシー（障害を持つ人の権利）協会代表、一級建築士の川内美彦氏から、交通バリアフリー法改正について意見交換。